

校長室だより第 38 号（令和 8 年 1 月 16 日）

本日（1 月 16 日）の昼休みに、1 月 21 日（水）に本校で行われる千葉市小学校球技大会に出場する代表選手の壮行会が行われました。その様子を詩（？）でお伝えします。

青空広がる冬の午後。

球技大会の壮行会。

待機場所のバックネット裏で関の声があがる。

代表選手たちだ。

3 か月間の練習を経て、男子はサッカー、女子はバスケットボールの選手の座を掴んだ男女 24 名ずつ、合計 48 名が颯爽と走り出す。

座っている応援児童の周りを駆け抜け、前方に整列する。

PTA に買っていただいたオレンジが基調のユニフォームを身に着けている。

背筋がピンと伸びている。

カッコいい。

選手の名前が一人一人読み上げられる。

「はい！」と元気のいい声。

「はい！」と気合の入った声。

カッコいい。

サッカー、バスケットボールのキャプテンが思いを語る。

メモを見ることなく、胸を張って、大きな声で。

「勝利のために走り続けます。」

「仲間を信じ、仲間を応援します。」

カッコいい。

がんばれ、6 年生。

仲間を信じて、自分を信じて

優勝目指して、ボールをつなげ！

1～5年生の皆さん。このカッコいい姿を忘れないで。

それは、未来の君たちの姿だよ。